

第 17 回日本トライアスロン選手権(2011/東京港)

2011NTT ジャパンカップランキングイベント最終戦

出場選手の皆さんへ(2011/10/7)

日本トライアスロン選手権出場おめでとうございます。本大会は(社)日本トライアスロン連合(JTU)競技規則とローカルルールを適用して開催します。

今年もNHK-BS1で10月30日(日)の全国放送が決まっています。参加選手の皆さんと主催関係者が一つになり、トライアスロンのすばらしさを全国にお見せできるようベストを尽くしていきましょう。

<注意事項・主要JTU競技規則とローカルルール>

[1]選手受付:10月15日(土)15:00~15:30 ホテル日航東京

1)身分証明書として2011年度JTU会員カードを必ず持参提示してください。(JTU競技規則第18条)

紛失等の理由で所持していない場合は、加盟団体からの登録証明書を提示ください。

[2]競技説明会:10月15日(土)15:30~16:30 ホテル日航東京

・選手本人の参加義務です。欠席・遅刻・不参加は次により事前連絡が必要です。(JTU競技規則第30条)

1)14日(金)午後6時迄:JTU事務局(Eメール jtuoffice@jtu.or.jp 又は Fax03-5469-5403)に書面連絡。

2)大会前日・当日 技術代表:井口 090-3685-1398 審判長:(女子)末光 090-1005-0163 (男子)浅利 090-3545-7666

連絡を行った上での欠席・遅刻であっても、スタートコールを最後尾といたします(スイムスタート位置取りが最後となります)。また無断欠席した選手は出場することができません(ITU 競技規則準用)。

[3]ユニフォーム(JTU競技規則第33条、第35条、第36条、第61条、第62条は推奨)

1)ユニフォームはワンピース形状で前面ジッパーなしを推奨。トップとボトムの間隔が10cm以下であればセパレート形状、前面ジッパー有りを許可。ただし、ジッパーを下げる、肩の部分を外すことは禁止です。

2)ユニフォーム前面(胸部)、後面(腰部)に名前プリントを推奨。(義務ではありません)。

3)ユニフォーム、ウェットスーツ、バイク、ヘルメット等にメーカーロゴ以外のスポンサー表示を許可。ただし、過度に大きなスポンサー表記がある場合は、審判長(前述)の確認を受けてください。

[4]水温とウェットスーツ(JTU競技規則第59条)

予想水温は20度前後です。着用可否は当日の天候等にも配慮し、医療従事者とも相談の上受付開始時(女子7時、男子9時30分)に発表します。ウェットスーツは持参して下さい。

※セカンドスイムウェアをユニフォームの下に着用する場合は、全競技が終了するまで脱ぐことはできません。第57条の使用禁止用品に該当しないか、事前に技術代表のチェックを受けて下さい。

なお着脱可能な保温材等(但し第 57 条の使用禁止用品に該当しないもの)もセカンドスイムウェアとして扱いますが、全競技が終了するまで外すことはできません。

[5]レースナンバー(JTU競技規則第37条、第38は適用除外)

レースナンバーは、バイクでは不要。ランでは前面が見えるようにしてください。ナンバーベルトはしっかりしたものを使用、ゴムヒモは推奨できません。

[6]トランジションへの持込制限(JTU競技規則第67条)

荷物は更衣テントで預かります。競技に関係ない持ち物、邪魔になるような大きな物の持ち込みは禁止です。

競技終了後に着用するウェアはアスリートラウンジでお預かりします。フィニッシュタオルの用意がありませんので特に女子選手は盗撮防止のためにも必ず上着等を預けてください。

[7]バイク(JTU競技規則第100条、第79条、第43条、一部 ITU 競技規則準用)

- 1) エアロバー先端は、前輪ハブ軸より 15cm 以上前に出ていないこと。さらに、左右のブレーキレバーの最前部を結ぶ直線より前に出ていないこと。エアロバーの先端部分が前方に向いている場合は、先端を連結すること。(詳細は JTU 競技規則参照)
- 2) ホイールはスポークが 12 本以上のものとし、ディスクホイール、バトンホイールの類は禁止です。
- 3) 以上に適合しないバイクでは出場できません。不明な点は事前にお問合せ下さい。

* タイムトライアル(TT)用とされる通称「TT ヘルメット」について、当大会がドラフティング許可のため、後部が尖った形状の TT ヘルメットの使用を禁止します。各種形状のヘルメットについては、(財)日本自転車協会のホームページをご参照ください。http://jcf.or.jp/?page_id=11647

[8]ホイールストップ(ローカルルール)

オフィシャルホイールストップを日航北西角(HS1:往路のみ)と東京湾岸警察署付近(HS2:往復利用可能)の2箇所設置します。各ホイールストップのオフィシャルホイールは次の通りです。

前輪:27インチ×2本、26インチ×1本

後輪:27インチ9S×1本・10S×2本・11S×1本、26インチ10S×1本

個人、チームホイールはHS1のみとなります。スペアホイールを預ける方は、女子7時30分、男子10時以降にHS1まで持参ください。

[9] バイク乗降車方法(ITU 競技規則準用)

乗車の際、選手の足が乗車ラインを越えて一歩は地面についていること。降車の際、選手の足が降車ライン手前で一歩は地面についていること。

[10] ペナルティ(ローカルルール: ITU 競技規則準用)

トランジション出口にペナルティボックスを設置します。違反を行った選手のレースナンバーはペナルティボックス入り口に掲示されるので、ラン競技中に選手自ら確認して入ること。入らなかった場合は失格(DQ)となります。

- 1) 不正スタート(フォールス・スタートJTU競技規則第55条)は T1 で15秒停止
 - 2) 乗降車ラインの違反はペナルティボックスで15秒停止
 - 3) 使用した競技用具を指定されたカゴに入れなかった場合はペナルティボックスで15秒停止
- * 以上に示した以外の違反でも、T1 もしくはペナルティボックスでタイムペナルティをとる場合があります。

[11]周回遅れ対応

バイク競技での周回遅れは従来どおり DNF となります。バイクとランの併走を避けるため、トップランナーが海の科学館交差点手前の折返しを折り返す前にバイク通過ができなかった場合は競技停止(DNF)となります。ラン(4周回)ではDNF適用はありませんが、周回遅れとなった選手は、先頭ランナーとの併走を避け、邪魔にならない走行を心がけてください。

[12]コーチ ID(ローカルルール)

トップ 20 位の選手のみコーチ ID を1枚発行します。スイムエリアの「コーチゾーン」入場にのみ有効です。アスリートラウンジ、トランジション、フィニッシュエリア、ミックスゾーンには入れません。

[13]応援活動(JTU競技規則第20条)

クラブ旗など応援用の旗・のぼり・ボードは、選手、観戦者のじゃまにならないようお願いします。また、大会広告バナーを隠さないよう配慮してください。大会設営物への貼り付け物をご遠慮ください。企業クラブの場合、大会スポンサーとの調整が必要なことがあります。事前に JTU 事務局まで確認下さい。

[14]各種情報

- 1) JTU 競技規則(2006年2月改定) http://www.jtu.or.jp/marshal/pdf/jtu_competition_rules_2006.pdf
- 2) 第17回日本トライアスロン選手権東京港大 HP http://www.jtu.or.jp/national_championships/index.html

[15]その他

- 1) 表彰パーティーは 15:30~16:30 「THE OVEN」(アクアシティ 6F)で行います。会費制 2,000 円(税込)
日本選手権、ジャパカップランキング、ジュニアランキング、エイジランキングの表彰を行います。
- 2) ランニングサポート施設のご案内
 - ・ホテル日航東京(<http://www.hnt.co.jp/spa/run.html>)
 - ・ホテルグランパシフィック LE DAIBA(<http://www.grandpacific.jp/facilities/running/>)
- 3) 宿泊・交通依頼
(株)エイチ・アイ・エス トライアスロンデスク(担当・生岡)
TEL:03-6686-3691 FAX:03-3597-8733 平日 09:30-18:00 土・日・祝 定休